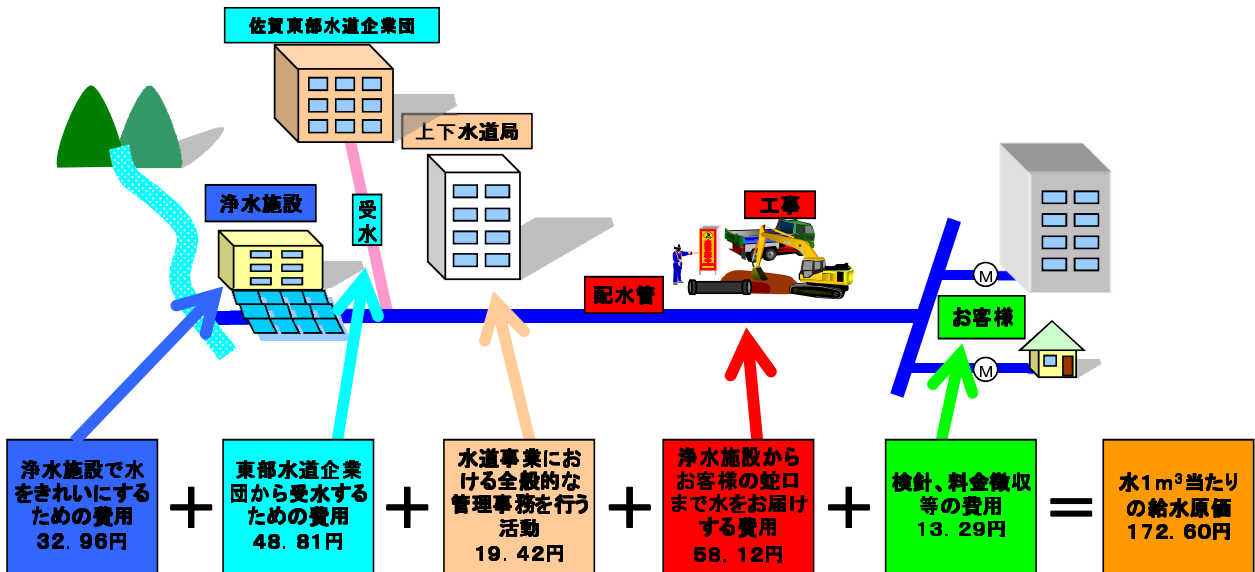


ABC分析結果（水道事業） （平成29年度現在）

※29年度決算（29年4月1日～30年3月31日）数値より

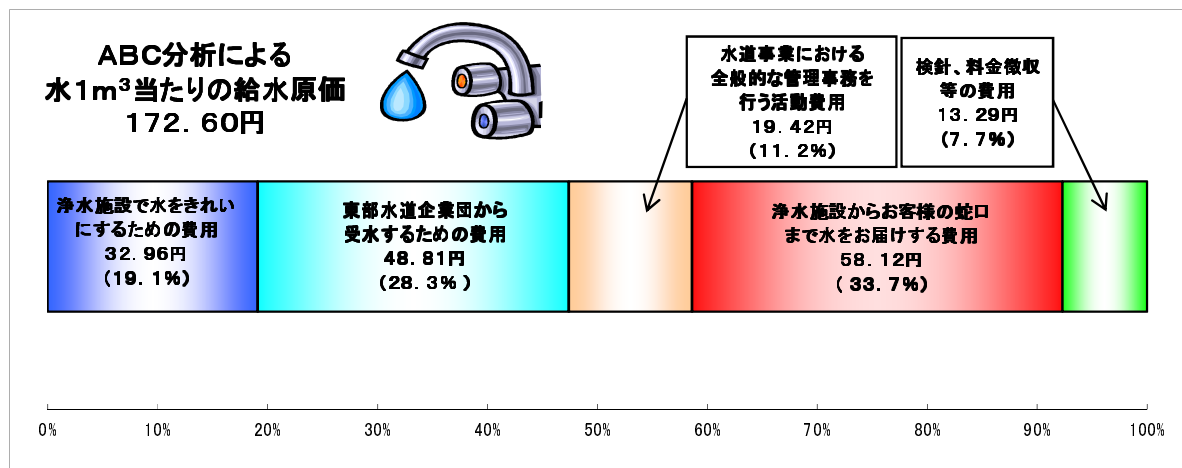
1. ABC分析のイメージによる結果



ABC分析給水原価（単位：円）

年間有収水量 19,809,187m³

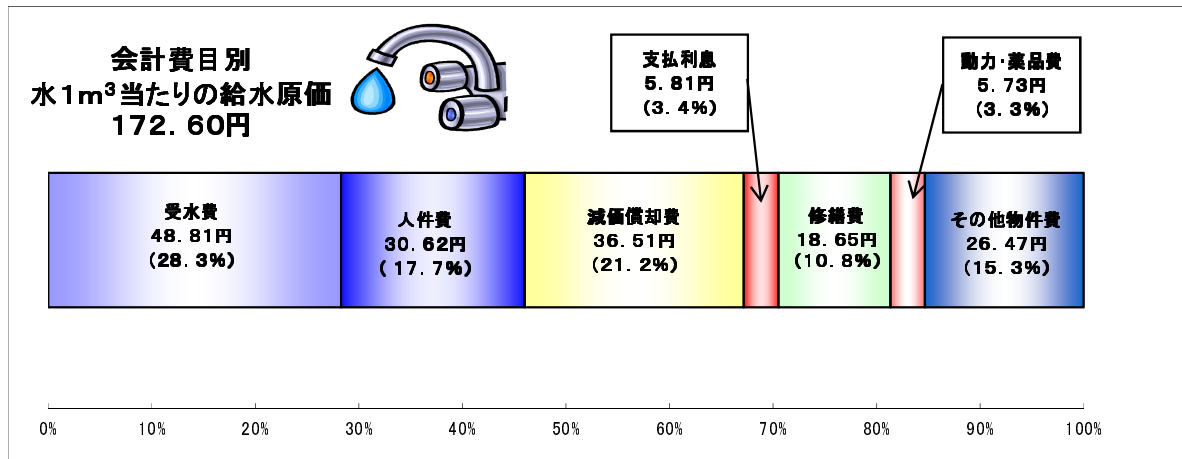
| | 給水原価(円) | 税抜額(円) | 割合 |
|-------------------------|---------|---------------|--------|
| 浄水施設で水をきれいにするための費用 | 32.96 | 652,960,308 | 19.1% |
| 東部水道企業団から受水するための費用 | 48.81 | 966,855,826 | 28.3% |
| 水道事業における全般的な管理事務を行う活動 | 19.42 | 384,586,732 | 11.2% |
| 浄水施設からお客様の蛇口まで水をお届けする費用 | 58.12 | 1,151,281,847 | 33.7% |
| 検針、料金徴収等の費用 | 13.29 | 263,289,186 | 7.7% |
| 計 | 172.60 | 3,418,973,899 | 100.0% |



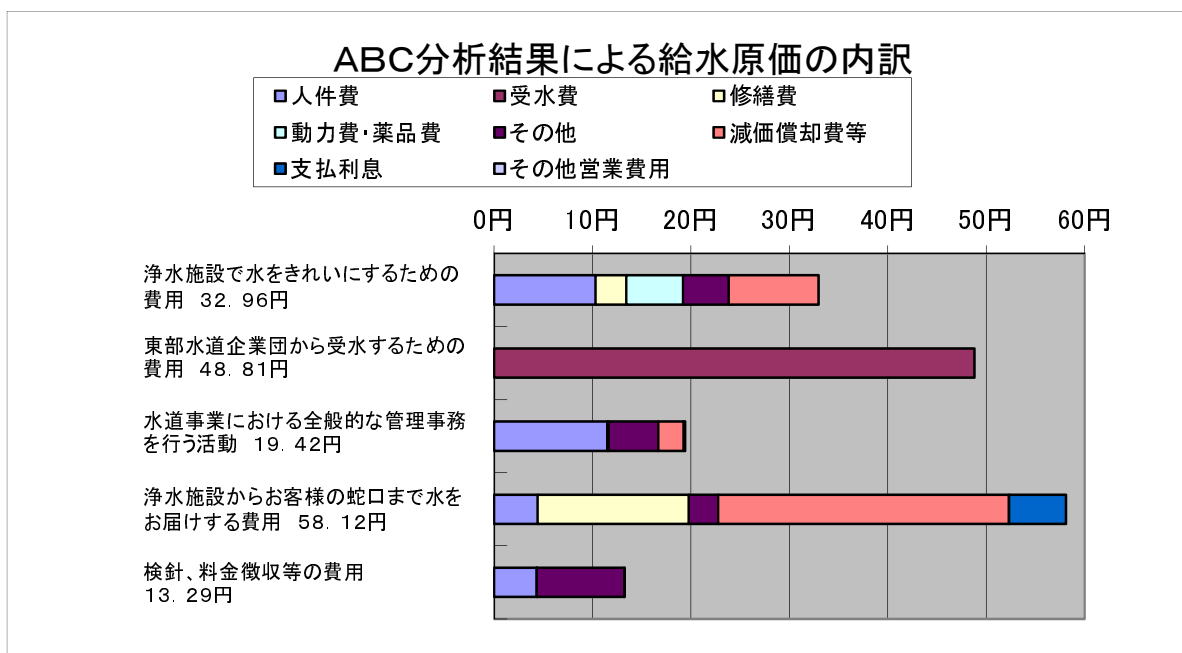
2. 参考

会計費目別給水原価(単位:円)

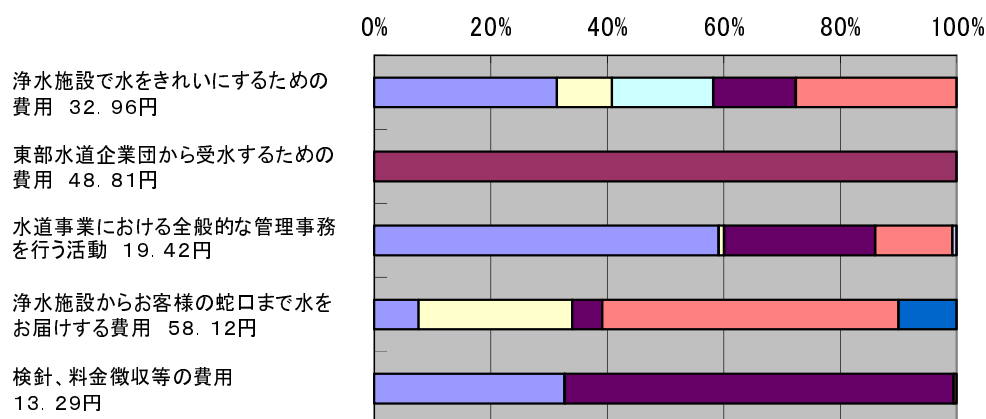
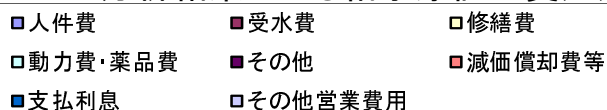
| | 給水原価(円) | 税抜額(円) | 割合 |
|--------|---------|---------------|--------|
| 受水費 | 48.81 | 966,855,826 | 28.3% |
| 人件費 | 30.62 | 606,637,762 | 17.7% |
| 減価償却費 | 36.51 | 723,185,584 | 21.2% |
| 支払利息 | 5.81 | 115,077,251 | 3.4% |
| 修繕費 | 18.65 | 369,449,219 | 10.8% |
| 動力・薬品費 | 5.73 | 113,477,173 | 3.3% |
| その他物件費 | 26.47 | 524,291,084 | 15.3% |
| 計 | 172.60 | 3,418,973,899 | 100.0% |



3. ABC分析グラフ



ABC分析結果による給水原価の費用別割合



【分析結果】

給水原価は本年度172.60円で、「浄水施設からお客様の蛇口まで水をお届けする費用」が給水原価の33.7%、「浄水施設で水をきれいにするための費用」が19.1%と、これらの費用で全体の約半分(52.8%)を占めています。また、「東部水道企業団から受水するための費用」が28.3%となっています。

給水原価を構成する会計費目では、受水費(28.3%)や減価償却費(21.2%)、人件費(17.7%)の順で割合が高くなっています。

水道事業は「装置産業」と言われ、資産のほとんどが配水・給水施設(お客様の蛇口まで水を届けるための施設)や浄水施設(水をきれいにするための施設)で占められています。そのため、これらの施設に係る減価償却費や施設の維持管理のための人件費、修繕費などの割合が高くなります。

今後も、施設の老朽化に伴う改築・修繕経費や、耐震化などの災害対策経費の増加が見込まれますが、安全で安心な水道水の供給を途切れることなく続けていくため、「上下水道ビジョン」及び「水道事業経営戦略」に基づいた効率的な事業経営を進めていきます。